

2019年度 支援プログラム応募要綱

2019年6月1日

一般財団法人 横浜本牧絵画館

1. 本プログラムの趣旨

一般財団法人 横浜本牧絵画館（以降当館と表記）では、美術作品の制作活動及び研究活動を続けようとしている志をもった方々に、制作・研究の成果を公表する場を確保し、また、制作・研究を継続できる環境を確保するための支援を行います。

2. 支援内容

2-1 作品発表希望者向け

当館での個展やグループ展等の開催を支援いたします。

展示場所の提供だけでなく、作品制作や運搬等の費用助成を行います。

また作品買取等の支援も行います。

（買取に関しては、支援決定後別途審査を行いますのでご了承ください。）

2-2 研究発表希望者向け

当館にて個人やグループ研究の成果発表の機会等を設け、支援いたし

ます。発表場所の提供だけでなく、研究継続のための費用助成を行います。

* 作品発表・研究発表ともに、支援決定後に具体的な支援内容については協議・決定するものとします。そのため支援対象者には決定後、より詳細な計画書・企画書等をご提出いただきます。また支援終了時は成果報告書等をご提出いただきます。

* 作品発表・研究発表ともに、支援金額の上限は150万円とさせていただきますが、支援内容によって上限金額が増減する可能性もございます。あらかじめご了承ください。

* 作品発表については4の規定もご参照ください。

3. 支援対象とする事業

【必須要件】 具象絵画に関する作品発表ないしは研究発表事業であること

（歓迎要件）・オリジナリティあふれること

・継続的な発展が期待できること

・当館の既収蔵資料ないしは本牧や横浜にゆかりがあること

4. 規定（作品発表のみ）

M50号以内、10点以上30点以下程度、額装済のもの（仮縁可）

* 具体的な出品点数については支援決定後、要相談となります。

5. 応募方法・受付期間・必要書類

応募方法：作品発表・研究発表ともに郵送のみ

受付期間：2019年6月1日から～10月31日（必着）

* 応募書類一式は原則として返却いたしません。返却ご希望の方は、応募時にご自身が用いた形式と同じ封筒やレターパックなどを返信用にご同封ください。宛先をご記入の上、封筒の場合は必要分の切手をご貼付ください。また申請書の備考欄に応募書類返却ご希望の旨を朱書きにてご記載ください。

5-1 作品発表を希望する場合の必要書類

- ・ 所定の作品発表申請書（当館ホームページに掲載）
- ・ 作品一覧ならびに作品発表計画書（書式自由、A4用紙6枚以内）
一覧には各作品の基礎データ（タイトル、制作年、サイズ、素材、技法など）も必ず記載し、当館での展示を想定し、構成案や発表方法などを記載のこと
- ・ 作品一覧に記された作品画像（印刷物・データともに可能）
データ媒体の提出はUSBメモリ、CD-R、DVD±RW、SDカードのいずれかとし、どの作品であるか明確に判別できるような形式で添付すること
（一覧記載の全作品でなくても構いませんが、最低1/3ほどは添付のこと）
- ・ 参考資料（任意提出・書式自由、A4用紙3枚以内・映像も可能）
上記の補足資料ならびにこれまでの実績等を示す補足資料など、追加アピール等も可能とする
（ただし映像を提出する場合は15分以内に編集して提出すること）

5-2 研究発表を希望する場合の必要書類

自作・他作問わず、下記の書類内で作品について言及する場合は、基礎データ（タイトル、制作年、サイズ、素材、技法など）を必ずご記載下さい。

- ・ 所定の研究発表申請書（当館ホームページに掲載）
- ・ 研究概要説明書（書式自由、ただしA4用紙3枚以内）
- ・ 成果発表計画書（書式自由、ただしA4用紙3枚以内）
当館での展示を想定し、構成案や発表方法などを記載のこと
- ・ 参考資料（任意提出・書式自由、A4用紙3枚以内・映像も可能）
上記の補足資料ならびにこれまでの実績等を示す補足資料など、追加アピール等も可能とし、データ媒体の提出はUSBメモリ、CD-R、DVD±RW、SDカードのいずれかとし
（ただし映像を提出する場合は15分以内に編集して提出すること）

6. 選考及び支援者の決定

第一次審査：応募書類一式により、当館の審査選考委員会が判断します。

第二次審査：第一次審査の合格者の中から、面談や作品実見等を実施し、審査選考委員会にて最終決定をいたします。(第二次審査のための費用は当館負担を予定)

7. 選考委員

委員長：武田春子（当館理事長）

委員：原田一敏（当館理事、東京藝術大学名誉教授）

牧宣治（当館評議員）

伊藤仁（当館外部委員、秀山堂画廊代表）

8. 事前相談・問い合わせ

ご質問やご相談等がございましたら、下記9の問い合わせ先にて受け付けます。ご応募を検討される段階においての事前相談も可能です。

9. 応募先・問い合わせ先

〒232-0822 神奈川県横浜市中区本牧元町 40-7

一般財団法人 横浜本牧絵画館 支援プログラム事務局宛

電話：045-629-1150 FAX：045-629-1151 E-mail: office02@yh-g.org

研究発表申請書

2019年 月 日

一般財団法人 横浜本牧絵画館 理事長殿

団体名

氏名（代表者名）印

次の研究発表企画を実施するため、貴館プログラムによる支援を申請します。

1. 申請者概要

1-1 個人の場合

フリガナ	
申請者名	
フリガナ	
住所	〒
電話/FAX	(固定) (携帯) (FAX)
E-mail	
ホームページ (URL)	

1-2 団体の場合

フリガナ	
団体名	
フリガナ	
代表者名	
フリガナ	
所在地	〒
電話/FAX	(固定) (携帯) (FAX)
E-mail	
ホームページ (URL)	
担当者/連絡先	(担当者名) (連絡先) * 上記と異なる場合のみ記入

2. 申請内容要旨(各欄の詳細は添付書類に記載のこと)

研究テーマ および 内容	
目的/狙い (なぜ当館で発表を実施したいと考えたかなども記載のこと)	
研究活動の これまでの 成果や今後の 展望 (過去の成果に関してはある場合のみ記入)	
研究活動に 至る経緯・ 背景	
審査基準 (オリジナリティ・継続性・地域性など) に特に合致する点とその理由 (複数回答可)	

3. 研究助成等 (当館の他に申請先がある場合、申請中も含む)

時期	申請先名称	申請内容(助成・補助金・申請結果等)
* その他記載事項 (助成等における特記事項など)		

4. 概算経費

支援上限額である 150 万円以内で、研究・発表にかかる経費（すでに発生した費用と今後予定される費用の双方）を概算で以下の表にご記入下さい。

項目	金額（円）	説明（記載金額の根拠など）
	¥	
	¥	
	¥	
	¥	
	¥	
	¥	
	¥	
	¥	
	¥	
	¥	
	¥	
	¥	
予定経費の合計(支援希望額)	¥	

* 支援決定後により詳細な収支予算書をご提出いただきます。

* 原則予定される経費の合計を支援額とさせていただきます。経費の合計と支援希望額が諸事情により異なる場合は、6「備考・特記事項」に事情をご記入ください。

5. 提出書類・添付物一覧（提出物の該当□にチェックを入れ、枚数等を記載すること）

必須	研究発表申請書(当書類)	<input type="checkbox"/> 研究概要説明書(計 枚)	<input type="checkbox"/> 成果発表計画書(計 枚)
任意	<input type="checkbox"/> 参考資料(計 枚)	<input type="checkbox"/> データ媒体(<input type="checkbox"/> USB メモリ <input type="checkbox"/> CD-R <input type="checkbox"/> DVD±RW <input type="checkbox"/> SD カード 計 ケ)	

6. 備考・特記事項